

タイトル	地域の文化を受け継ぐ取り組み
名称（学校・地域）	伊那市立高遠小学校
日時・場所等	
ホームページアドレス	http://www.ina-ngn.ed.jp/~takatoo/



すぐれたる文化受けつぎ

地域の築いてきた文化を地域との連携により学び継承する取り組み

「たかとほは 山裾のまち古きまち ゆきあふ子等のうつくしまち」と田山花袋に詠まれた高遠に、私たちの学校はあります。私たちは、高遠の伝統や文化を大切にしようと地域の方々をはじめ様々な方々のご協力を得て活動を進めています。

1 高遠囃子クラブ

3年生以上の希望者で結成されています。三味線や横笛・鼓などを使って高遠囃子を演奏します。高遠囃子保存に取り組んでおられる「桜奏会」や「高遠囃子保存会婦人部」のみなさんより、熱心にそして丁寧にご指導をいただいています。また、東京藝術大学出身の邦楽家の方からも指導していただきました。練習の成果は「高遠城下まつり」や「灯籠祭り」など地域の行事で発表し、多くの方から盛大な拍手をいただいています。



◇高遠囃子

伊那市高遠町に古くから伝わる「高遠囃子」は、元禄の頃に流行った能が変化したものと言われる。「本ばやし」という静かでゆっくりとした調子の曲や「かえりばやし」という賑やかなテンポの早い曲がある。

2 孤軍高遠城舞踊

1582年2月、仁科五郎盛信が守る高遠城を織田信忠の大軍が攻めた時の様子を歌った「孤軍高遠城」、毎年5年生が高遠城址公園の桜祭りで踊りを披露し、その後4年生が運動会や「高遠城下まつり」「JA祭り」など地域の行事で踊りを発表しています。踊りの指導は、地域の「孤軍高遠城伝承会」のみなさんがしてくださいます。

地域の方々には、高遠小学校の卒業生の多くが経験しているこの踊りを、懐かしく見てくださっています。



◇孤軍高遠城

作詞：北原十九二（徳治）、作曲：飯田信夫、昭和40年に発表された曲に日本舞踊の振り付けをしたもの。仁科五郎盛信400年祭で初披露された。昭和60年から高遠小学校の運動会で踊られている。